



日本こそ政治の力が  
必要だ

西村 梓  
From シンガポール



◆最初に学んだこと

「政治が国を動かす」私がシンガポールに滞在して学んだことの **1** つだ。シンガポールは、**1965** 年マレーシアから追放される形で独立後、急速な経済成長をとげた国である。私の **11** 年間の滞在中も外国人労働者は増え、住宅やビルの建設が絶え間ない。土地は拡張を続け、生活の利便性も増している。

◆大企業のような国

人口 **560** 万人のシンガポールは 国というより一つの大企業のようなもので、政治の統治力がとても強く、管理しやすい。これが経済を急成長させた最大の理由だが、独立以来与党の座に就く人民行動党が外資誘致、官僚主義、民族融合、人材教育を強力に推し進め、現在のシンガポールを作り上げた。日本に育った私にはシンガポールの画一的な 価値観や報道規制、厳しい罰則などが窮屈に感じる。

これらは経済合理性を最優先する政策の弊害であるが、私の同僚を含めシンガポール国民の大多数が政治に満足しているようである。言論や表現の自由を犠牲にしても、経済的な豊かさがそれを相殺するのだろう。というか多くの人があらゆる統制に気付いてすらいないように思う。果たして、日本は、何を国是とするべきか？

◆危機感が感じられない日本

戦後生まれの私たちは、綺麗な水と空気と安全が当たり前に入る島国にあって、国家の在り方についての思考が停止してしまっているような気がする。統計や国際情勢を見れば、世界や **ASEAN** における日本の影響力は著しく低下しているが、日本に帰国してもそんな憂いや危機感は感じられない。

◆頑張ろう！ニッポン

どんなに素晴らしい製品も文化も国も明確な目標や競争力、愛着や活力がなければ明るい未来はない。そのことをシンガポールで感じれば感じるほど、今の日本こそ政治の力が必要だと思う。「国破れて山河あり」では、元も子もない。政治の力が低迷しきっている今、日本をより良い国にするために自分に何ができるのか、遠いシンガポールから日々考えている。



**KOCHI IYEO 30<sup>th</sup> Anniversary**  
**Newsletter vol.6**

シンガポール・マレーシア街



Share your  
happiness with  
your community

山本 晏美



From アメリカ・カリフォルニア

「海外に行きたい」という一心で海外の職を探し続けた私は、大学卒業後、ついにアメリカ・カリフォルニア州ポモナ・カレッジの **Pomona College, Language Resident** (語学研修生) のポストを見つけ **2023** 年 **9** 月に赴任した。**1887** 年に創立のポモナ・カレッジは、合格率 **10%** 以下という全米に名を馳せる名門校で、教育力のある教員をそろえ、徹底した少数精鋭主義を貫くりベラルアーツ・カレッジだ。日本語 **ALT** としてカレッジ生活から学ぶことは多いが、ここでは二つの学びを紹介したい。

第 **1** は、自分が童心を置き去りにしていたことだ。私は、アメリカに来る前は、お酒なしでは人前では絶対に踊れないような人だった。ある日、友達が「金曜日公園でダンスナイトがあるから来ない？」と言われ、イエスマンの私はこのダンスナイトに行くことにした。会場に入った途端、各々が我を忘れ、心の底からダンスを楽しんでいた。私は、その場から逃げたくなった。(どこかにワインはないのかよ〜と内心思いながら…)

初めは、顔を引き寄せながら踊っていたが「私、何で上手く踊ろうとしてるんだろ」と、ふと思った瞬間、急に肩の荷がおりてきて、踊りを心の底から楽しむことができた。たぶん、側から見たら、はしゃいでいるようにしか見え

なかったと思うけど、あの時、あの場所では、みんなが童心にかえていた。童心を持ち続けることは、人生にちょっとした楽しみを増やすことにつながるんだと気づかされた。



ポモナ・カレッジ

第 **2** に、コミュニティの意義だ。カレッジには素晴らしい **language community** がある。月曜日から金曜日まで **language table** があり、自分の学んでいる言語のテーブルに座って、「**no English**」で会話をする。日本語、中国語、スペイン語、手話まで非常に風通しの良いコミュニティだ。毎日来る学生が中心になってコミュニティが出来上がっているが、いつ、誰が参加してもウェルカムである。**KOCHI IYEO** のようだ。常連メンバーが中心となり、お互いを高め合っているが、それ以上に色々な人の居場所になっているのがいい。私もコミュニティと人の大切さを含め、多くのことを学んでいる。

**KOCHI IYEO HP**



**2024** 年 **7** 月 **7** 日発行  
発行者  
高知県青年国際交流機構  
(**KOCHI IYEO**)  
会長 前田正也

☎ **090-9552-0022**

✉ **xiwang@yacht.ocn.ne.jp**